着mono通信

yoroduya

2023・7　vol.58

原町本店
〒975-0003
南相馬市原町区栄町2-83
TEL：0244-24-2929

いわき店
〒970-8026
いわき市平三倉69-8 第2地産ﾋﾞﾙ1F
TEL：0246-85-5298

みなさまこんにちは！！暑いです！！いよいよ夏本番を迎えましたね！

さて、しばらくお時間を頂戴し店内の改装をいたしておりました当店「よろづ屋　原町本店」では、このほど改装を終え、6月15日より新装開店することができました。工事期間中はご不便をおかけいたしましたが、無事新装開店の運びとなりましたのも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

新店舗におきましてはより魅力的な品揃えと、皆様に喜んでいただける空間作りを心がけ、着物の輪を当店から広げていきたいと考えております。さまざまなワークショップや体験などができる場としても、これからご提案していけたらと思っております。また、店舗内でゆっくりとくつろげるようにと、着物に関する雑誌や書籍もたくさんご用意いたしました。お気軽にお手に取ってご覧いただければと思います。今後ともより一層のご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

＜原町本店　新装オープンしました！！＞

原町本店が6月15日（木）に新装オープンしました！無事にこの日を迎えられ、スタッフ一同心から感謝申し上げます。工事がスタートしてからはあっという間でしたが、日に日に変わっていく店舗の様子に大変ワクワクいたしました。商品のディスプレイなどは、これからも試行錯誤するつもりでおります。
まだご来店いただけていないお客様もぜひ、新しくなった「よろづ屋」を覗きに来てください！

外壁は渋めのグリーンに。道路側に念願の窓をつけて明るい店内になりました。竹のブラインドで西日対策もバッチリです。内装は木の風合いを生かしたカフェ風な作りになってます。サロンスペースには専務の手作りのテーブルや棚が並びます。実は写真撮影ができるスタジオとしても活用できるんです！

店内の各コーナーも落ち着いた雰囲気に。食品のコーナーも新しく登場しました。ブックコーナーは着物に関する本や資料を揃えました。ゆっくりとくつろげる店内で、着物のアレコレを楽しく語らいましょう。

＜　にっぽんの色と文様～その7　文月編～　＞

日本の自然や文化から生まれた伝統の色や文様について一緒に学びましょう！

短冊に願いを込めて文月

夏の文様や色は浴衣で多く見られますね。

褐色（かちいろ）
深くて渋い藍色です。藍染をする際に、布をつついたり叩いたりすることを「かつ」と言いますが、その読みが「勝つ」に通じることから、その名が定着しました。縁起を担ぐ武士の鎧兜の糸の色にもよく使われていました。

朝顔文　朝顔は平安時代に薬用として、中国から伝えられたといわれ、江戸時代には観賞用として盛んに作られました。季節感がはっきりしているので、夏の意匠の代表として文様の中で見ることができます。種が高価な薬だったことから金運を引き寄せるともいわれています。

雲文　自然現象を図案化した中で最も多いのが雲文とされています。雲には不思議な力があり神々の住む処とされ、中国の古文に「気運がみなぎるところ雲が動く」という言葉からも、雲は縁起が良いとされています。**※先月号で、雲文の説明文が間違えて雷文になっていました。お詫びして訂正いたします。**

玉蜀黍色（とうもろこしいろ）
皮をむいたら顔をのぞかせるトウモロコシの実のような優しい黄色です。柔らかくもハリのある生き生きとした色は、江戸時代に大流行しましたが、今となっては当時の詳しい染色法は分かりません。

鉄線文　室町時代に日本に渡来したとされ、今ではクレマチスとも呼ばれる鉄線を描いたもの。鉄の線のように硬い蔓は、絆に通じるとされ、縁結びや恋愛祈願が託されたことから花嫁衣装などでも見ることができます。根が生薬としても知られることから病気治癒の願いも込められています。

＜きもの語　辞典＞　うの巻

着物に関して、わからない言葉や知りたい言葉などたくさんあると思います。専門用語が飛び交う中で？？に思うことも多々ありますよね。そんな着物にまつわる言葉を集めて簡単にご紹介していくコーナーです。

＜内揚げ（うちあげ）＞着物の仕立て方の一つで、帯で隠れる位置にあらかじめ施しておく縫込みのこと。背の高い人の寸法直しや傷んだ裾を切っても身丈が出せる融通性があります。

＜裏勝り（うらまさり）＞簡単にいえば「表は地味に、裏で遊ぶ」おしゃれ。表地は落ち着いた色に抑え、裏地に華やかな色柄や高価な布を施したもの。「男の羽織は裏勝り」ともいわれ、特に男性は羽織の裏に凝ります。シックな着物に華麗な長襦袢を組み合わせるなども裏勝りスタイルといえるでしょう。江戸時代にたびたび出された奢侈禁止令（しゃしきんしれい）に対して流行したおしゃれです。

＜漆糸（うるしいと）＞和紙に色漆を塗って細く切り、綿糸を芯に撚りつけた糸。紋織りの着物地や帯の緯糸に用います。漆糸は染まらないため、地色を染め直しても柄はそのまま浮かび上がります。

今月のおススメ！

＜LOYD（ロイド）
ハーブティー＞
1箱1,080円（税込）

今月のおススメ商品は、原町本店の食品コーナーより、ポーランドの紅茶「LOYD（ロイド）のハーブティー」です。紅茶ってイギリスでは？とお思いの方も少なくはないと思いますが、実はポーランドは年間の紅茶消費量がイギリスに匹敵するくらい紅茶大国なのです。ポーランドのメーカーが美味しい紅茶とハーブティーを開発するために、老舗の紅茶メーカーの協力のもと「LOYD」が誕生しました。本場イギリスでも評価が高く、世界中70ヶ国に輸出されています。イギリスの食のオスカーともいわれる「great taste」にて一つ星を獲得しています。ジャンピングできるピラミッド型のティーバッグは、トウモロコシ繊維で出来ており、微生物によって完全に分解される次世代型フィルターです。1箱20袋（1袋2g）入り

・・・女将のつぶやき・・・・

暑い夏でも寒い冬でも毎日食べたいアイス好きな女将ですが、なんとこの度、自宅の近くにジェラート屋さんがオープンしました！南相馬市原町区上高平にある青果市場の敷地内に「いも屋×Natu-Lino（ナチュリノ）」さんがオープンしました。いも屋さんは元々別な場所で営業していましたが、移転してジェラート専門店「Natu-Lino」さんとコラボしたのです。いも屋さんでは、定番の焼き芋、この時期ならではの冷やし焼き芋や、大学芋、さつまいもチップスなどの美味しい芋スイーツが！Natu-Linoさんでは、焼き芋味、地元のいちごやブロッコリー、お米を使ったジェラートなどが並びます！ご近所なのになかなか行けなくて(^^;)　先日やっと食べました！味はもちろんピスタチオ（笑）